広報まつやま

発行:松山市役所／編集:総合政策部広報課／毎月1日・15日 ☎948-6705 FAX 934-2578 HP http://www.city.matsuyama.ehime.jp/

主な内容 No.1235

■市政特集 ……6・7面
■公共下水道事業 ……4面
■市民ガイド ……10・11面
■花園町通り社会実験 ……12面

市公式携帯サイト 無料メルマガ配信中! 松山Smile通信 検索

市勢 平成24年11月1日現在推計(前月比) ●面積:429.05㎢ ●人口:517,082人(+226) ●男:241,286人 ●女:275,796人 ●世帯数:227,943世帯(+163) ●1世帯の平均:2.27人 ●人口密度:1,205人/㎢

市総合防災訓練

自分・家族・地域の命を守る!

高浜地区を中心とした市内沿岸部で津波避難訓練・地震津波総合防災訓練が11月4日に行われ、地元住民・自主防災組織・関係機関など約8000人が参加し、万が一に備えました。

みんなで協力して消火
けが人を応急手当て
高台へ避難
漂流者を救助
進入消防隊員への援護注水
車両からの救出

今回の訓練は四国沖の南海トラフを震源とするマグニチュード9・0、震度6強の巨大地震が発生し、高さ3・5㍍の津波が迫り、市内各地で人的および家屋被害が多数発生したとの想定で実施されました。

9時の防災行政無線などからの緊急地震速報や大津波警報を合図に、沿岸部の住民が一斉に高台へ避難を開始。メーン会場となった梅津寺公園駐車場では津波に流されたがれきを再現し、取り残された住民の救出や、火災をバケツリレーで消火する訓練などが行われました。また携帯電話のエリア(緊急速報)メールを配信する情報伝達訓練を市内全域で初めて実施しました。

日ごろからの心構えを

高浜地区自主防災連合会
会長 蔭原 政徳さん

本番さながらの真剣な訓練で、実災害を体感できたと思います。防災は日ごろからの心構えが大切です。今後も一人一人が命を守るという意識を高めるため、さまざまな防災情報を発信していきたいです。

落ち着いて行動!

大学生防災サポーター
渡邉 みさきさん
(松山大学3年)

頭では分かっていても焦って簡単に動くことができず、落ち着いて行動することが大事だと実感しました。今日の訓練で学んだことを生かしていきたいです。

お問い合わせは、危機管理担当部長付☎948-6793・FAX 934-1813へ

保存してください。いつかまた お役に立ちます

こんにちは松山

タレント ダニエル・カールさん

1960年生まれ。米国カリフォルニア州出身。英語指導主事を経て、翻訳家・タレントとして日本で活動するドイツ系アメリカ人。流ちょうな山形弁を話し、人気を集めている。

まつやまお城下ウォークに参加のため本市を訪れたダニエル・カールさんにお聞きしました。

―歩いてみての感想は

松山は子規堂など歴史的な見どころもたくさんあって、坂が少なく歩きやすいまちですね。今回、坂の上の雲ミュージアムを外からしか見られなかったので、次はゆっくり見てみたいです。今、歴ドル(歴史好きのアイドル)がはやっていますけど、私は歴爺(じじ)になりたいです(笑)。

―方言については

最近、若者が話す言葉が標準語っぽくなってきているのがわびしく感じます。味のある面白い、地域特有の言葉を使ってほしいです。例えば松山に来た人に「だんだん」と言えば、おもてなしの言葉のお土産ですよね。温かみがある松山ならではの方言を大切にしてほしいと思います。

方言でおもてなしのお土産を

―ここで、一句

「秋空の 朝げ晩げや 吾妻(あずま)しい」

吾妻しいというのは東北弁で心地良いという意味です。朝も晩も素敵な秋を詠んでみました。

―今後の目標は

全国を回って旅番組やグルメ番組をもっとたくさん作りたいです。また個人的には被災地復興のために、東北のものを西日本の皆さんに紹介するなど、少しずつでも自分にできることをしていきたいです。

―市民へのメッセージを

松山には25回来ていますが、豊かな自然・文化・歴史があり、食べ物もおいしいですね。また誰と話しても面白いので、教育のレベルが高いのだと思います。市民の皆さんは謙遜し過ぎないで、市外の人にどんどん松山を自慢してほしいですね。

読者プレゼント

ダニエル・カールさんのサイン色紙を抽選で3人にプレゼント

応募先 〒790-8571 広報課「ダニエル・カールプレゼント」係

はがきに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙への意見を書いて、12月17日(月)(必着)までにお送りください。当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。